

123. 「クールジャパンの行方～異文化は理解できるのか?～」(模擬授業:東京都立第四商業高等学校、令和3年12月23日)

2002年に海外特派員・研究者により唱えられたクールジャパン論は広く知られるようになったものの、日本人は海外の事情を理解しているだろうか?日本で当たり前のことも海外ではそうではありません。アニメひとつとってもそうだ。最近話題となっている『鬼滅の刃 無限列車編』なども例として取り上げながら紹介していく。

具体的にはまず用語の確認として「国際化」「トランスナショナル」「グローバリゼーション」「グローカリゼーション」「異文化」「クールジャパン」などを用語の解説をし、そのあとはクールジャパンの具体例を挙げた。中でも国内とは異なる海外での受け止めのあった作品は『プリキュア』、『巨人の星』、『クレヨンしんちゃん』、『デスノート』、『進撃の巨人』、『東京喰種』は子どもに対する悪影響をどう考えるかによるものと説明した。また、最新の『鬼滅の刃 無限列車編』についてもアメリカの取り扱いについて映倫について触れた。